



鎌養だより

(校長室より 第2号)

平成31年5月10日

鎌倉養護学校 校長 齋木 信也



令和の時代が始まりました。新聞やテレビでは平成を振り返る様々な特集が組まれていました。30年という月日にはやはりいろいろな出来事が詰まっています。平成生まれを珍しがっていた学校現場にも30歳以下の先生方が続々と採用され、大きな職員集団となりつつあります。一方で、50代以上のベテラン教員から再任用の60代の教員まで年齢幅が広がっています。

今年は養護学校への就学の義務化が始まって40年を迎える年です。鎌倉養護学校も創立40周年記念を祝う予定です。特殊教育の黎明期を知る教員と特別支援教育時代を生きてきた教員…改元とともに新旧の英知と熱意を合わせ…「古きをたずねて新しきを知る」いい機会になることを期待しています。

保護者の皆様には、今年度も本校の教育活動についてご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

入学・進級おめでとう



新学期が始まるまでの春休みは、新入生を迎える学年はもちろん、進級を祝う各クラスの教室前には先生方が意趣を凝らした楽しいディスプレイが花盛り。今年度は肢体部門の教室が中学部と高等部とで大きく入れ替わりました。引っ越し作業でてんやわんやの中でしたが、先生たちが児童生徒の喜ぶ顔を思い描きながら作ってくれた歓迎の言葉や絵やデザイン…いつもこの時期の教室巡回の愉しみの一つになっています。教室もなんとなくすっきりしています。ありがとうございます。



児童生徒の活動から

今回は高 A のシャッターチャンスを見逃してしまい、申し訳ありません。



新入生を歓迎する催しが各学部で行われました。小学部では大きなパラシュートの中で子どもたちが目をパチパチ...最後に新しい小学部の先生たちの自己紹介コーナー&ダンスで盛り上がりました(^ω^)

中学部では、上級生たちが日頃の学習の成果を発揮して新入生の自己紹介コーナーなどの進行役を務めてくれました。また、フラフープを使っての二人三脚では先輩たちと併走...互いの距離がぐっと接近(^ω^)

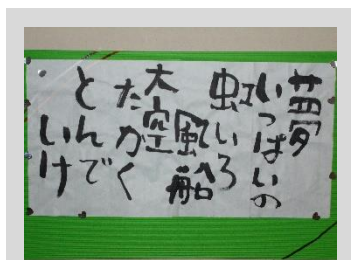
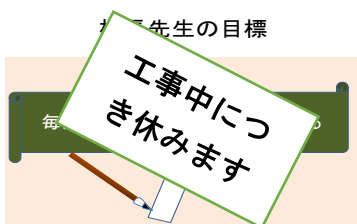


高 B はいつものように本校と分教室合同の歓迎会。クラスや部活紹介などのパフォーマンスやレクで親睦を図った後は、全員でダンス。踊りの苦手な生徒は掛け声や歌で参加...本も分もとにかく一緒にやろうよというスピリッツで笑顔満載なひとときになりました。

神奈フィルコンサート



心洗われる弦楽器の調べ(^ω^)。今年も神奈フィルの弦楽四重奏曲にハートを奪われました。今回は初めて、小学唱歌のメドレーが組み込まれていて、なんだかしみりと聞き入ってしまいました。時代は変わっても名曲は永遠ですね。



花を追いかけてテレビカメラは北上しています。季節は、花に別れを告げながら少しずつ夏に向かっていきます。大型連休の後、暦はすでに立夏...子どもたちもゆっくりと学校モードにシフトチェンジしていくときですね。

〈職員の動静について〉5月の連休中から産育休に入られる先生方がいらっしゃいます。小学部3名と4月より育休に入っております「小さき花の園」担当の先生1名、の4名の皆さんです。代替の教員につきましては候補者の不足により任用が難しいとのこと。しばらくは全校を挙げての指導体制を組み立てながら教育活動に支障のないよう努めてまいります。ご理解ご協力くださいますようお願いいたします。